

「日本と中国」（読者の広場）投稿記事

光陰矢の如し！静岡での15年間は瞬く間に過ぎたような気がしている。静岡市に中国人は2千人ほどが暮らしているそうである。スーパーやデパートに行けば、中国語が飛び交うのをよく耳にしているのに、周りには知っている中国人が殆どいない。知り合える場所さえあれば、故郷への思いや中国での出来事等、色々と話し合えるはずなのに。

日本在学中、2か月短期留学でロンドンに行った時のことを思い出した。全く知らないところで、日本で出版された「地球の歩き方」を頼りにロンドン中心部にある「日本センター」というところに行った。1階は和食レストランで、2階はアルバイトやホームステイ、英語学習学校の無料紹介、生活相談、航空券の販売等、様々なサービスを提供していた。全く知らないロンドンに来て、日本人ならここに来れば、色んな情報が入手できる。日本語が出来ることで、異国での生活の不安を払拭でき、大変助かったことを覚えている。

日本センターというような中国人の助けになる場所を作ればと思ったきっかけで、静岡エリアを中心に、在住中国人と日本人で、SNS（LINE）を活用した「象耳会」を設立した。象のように大きく耳を広げて情報を集め、孤立せず、情報交換し、協力し合う関係を作ろう！という単純なグループである。時々、食事会等を開催するが、会費・規約もなく入会も退会も自由である。もちろん、何も協力しなくても良いし仲間が交換するメッセージを読むだけでも良い。現在は、社会人を中心とした組織と大学生（留学生含む）を中心とした2つの象耳会が活躍している。

象耳会のメンバーは、去年訪日中国人との富士山友好ウォークイベントや清水港中国人観光客の案内等の活動にも協力した。これからも象耳会の活動に力を入れて、中国人と中国に好感を持つ日本人とのコミュニケーションを図り、多様な能力を持った人たちが助け合い、互いに文化・習慣・考え方等を理解し合えるための一助になれば本当に嬉しいし、日本に長年住んでいる私の夢でもある。

象耳会 代表 汪雯倩（静岡県）

※象耳会（そうみみかい） 汪雯倩（おうぶんせい）